

## ふるさと納税（NPO 支援）指定寄附先 NPO 等一覧

### 1) 特定非営利活動法人 POSA

バングラデシュやインドにおいて、経済的な理由から白内障手術をうけられない方々に対し眼科医がボランティアで手術を行い、現地の方を失明から救っています。また、手術のため渡航する際には県内の学生も同行し、海外の事情等を学ぶ貴重な機会を得ています。



### 2) 特定非営利活動法人 浜一街交流ネット唐津

玄海地区の水産を魅力ある産業にするため、情報発信、消費者向けの体験学習、魚のさばき方教室等による消費者や観光客との交流を行っています。漁業者などが水揚げする魚介類や生産する水産加工品の販売支援も行っています。



### 3) 認定特定非営利活動法人 日本 IDDM ネットワーク

わたしたち日本 IDDM ネットワークは、不治の病“1型糖尿病”の患者・家族を支援する認定 NPO 法人です。

1型糖尿病は原因不明で主に子どもが発症し、生涯にわたって毎日数回の注射又はポンプによるインスリン補充が欠かせない病。日本では年間 1000 人から 2000 人が発症するといわれています。1型糖尿病を告知された患者・家族は「一生治らない」という事実絶望してしまいます。



日本 IDDM ネットワークは、この病気の根絶（＝治療＋予防＋根治）を目指す研究に対し 2018 年 3 月までに 42 件 総額 2 億 2860 万円の研究費助成を行っています。このうち、16 件 1 億 9200 万円がふるさと納税のおかげです。

しかしながら、研究推進のためにはさらに多額の費用が必要となるため、GCF（ガバメントクラウドファンディング）も活用し、皆さまからのご支援をお願いしております。

### 5) 特定非営利活動法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ

暗闇のソーシャル・エンターテイメント「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」をはじめとする体験型イベント開催事業及び関連事業（調査研究・講演）等の開催により、子供の情操教育・障害者理解促進を行うことを目的とし、活動を行っています。



### 6) 特定非営利活動法人 アジアパシフィックアライアンス・ジャパン

アジアパシフィックアライアンス・ジャパン (A-PAD JAPAN) は、アジア太平洋地域の NGO や経済界、政府が災害対応のために連携する「アジアパシフィックアライアンス (A-PAD)」の国内組織として、佐賀市に本部を置いて設立されました。

日本を含む東アジアや東南アジアの大規模災害に対応する際、佐賀はその拠点としてふさわしい位置にあります。九州を南北、東西に走る高速道路が交わり、支援物資などの集積基地としても有利な条件を備えています。



A-PAD JAPAN は、地域の自治体や企業、NPO などと広く協力し、佐賀を拠点とした、より迅速で効果的な災害対応の仕組みづくりに取り組みます。

## 7) 認定特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

世界 27 カ国で難民や災害被災者の支援などを行ってきたピースウィンズ・ジャパンが、佐賀で新たに伝統工芸の振興に取り組みます。デザイナーとのコラボによる商品開発などを通じて工芸の魅力を世界に発信し、新たな販路の開拓を支援します。



## 8) 特定非営利活動法人 poco a bocca

常に“ゆらぎ”の中で生きる女性たちが、こころの内に不安や悩みを抱えたまま生きることなく、人とのつながりの中で、暮らしの満足度や自己肯定感を高めることができる環境づくりが必要と考え、世代を超えた全ての女性を対象に、気軽に単発で参加できる幅広いテーマの講座、交流会、フィットネスを日々開催しています。

また、大規模な講演会等を年に数回開催しています。

いただいた寄附は、活動拠点の整備をはじめ、女性が抱える様々な社会的課題の解決に取り組むための経費に充てさせていただきます。



## 9) 特定非営利活動法人 Succa Senca

「最大の食育は生産者を知ってもらうこと」

佐賀県には、自分の生産する農産品に対して、誰よりも熱い思いを持って取り組んでいる若い世代がたくさんいる一方で、社会の変化で大量生産・大量消費が行われ、TPP の問題により日本の農業は危機を迎えています。そこで必要なのが、これからの佐賀県を背負っていく若い生産者を支え、彼らが自信を持って活動できるように環境をつくっていくことです。

ふるさと納税を活用し、若い世代が熱い思いを持って生産していることを、全国の方々に知っていただき、生産者と消費者が直接繋がる機会を作り、自分の生産物を食べてくれた人がどんな反応を示すのか、を直接感じるものにしていきたいと考えています。また、若い農家に、農家だということを誇りに思ってもらうため、生産者と直接会って話ができる場を作ります。



## 10) 特定非営利活動法人 とす市民活動ネットワーク

「私たちの好きなまちは私たちでつくろう！」を合言葉に中間支援 NPO として市民がお互いに支え合える住みよい地域をつくるために活動しています。転勤者の多い鳥栖市では子育て中のママたちと三世代親子の交流の場が必要です。その為に佐賀県産の木を使った「木育ひろば」を開設したいと思っております。

いただいた寄附は木育広場の運営経費に当てさせていただきます。



## 11) 特定非営利活動法人 ベネッセの会

佐賀県東部地区（特に鳥栖市）における、食事づくり・掃除・草取り・困りごと相談会など、高齢者・しょうがい者向け生活支援を展開しております。

平成 23 年 11 月からは福祉運送車両の無償運行を開始。平成 25 年 5 月からは有償運行（九佐福 41 号）についても開始いたしました。

独居老人が増える中、介護保険を使わず、支援を必要とする人と、もう一人の家族として支援できる人で地域づくりを進めたいと私たちは考えています。防災の安全を確保するとともに、心身の健康を地域の医療・福祉・声かけ隊などと共に考え、解決し、共に生きていくまちづくりに邁進しております。

元気なお年寄りに元気なまま暮らしていただくため、生活弱者の心に寄り添ったサービスを心掛けています。ふるさと納税については、この活動の車両維持費、地域奉仕活動の運転資金として活用させていただきます。



## 1 2) 認定 NPO 法人地球市民の会

1983 年に設立した地域づくり団体です。地球市民運動を通じて、世界の平和と親善に貢献し、あわせて地域社会の向上発展に寄与することを目的としています。活動地域は、海外はミャンマー・スリランカ・タイ・中国・韓国で国際協力および国際交流の活動を行い、国内は主に佐賀市の中山間地域で地域づくりの活動を行っています。

海外では学校建設や奨学金、招聘事業等、国内では小学生キャンプや招聘事業等、国際交流の拠点づくり事業等の青少年育成事業に活用させていただきます。



## 1 3) 公益財団法人 佐賀未来創造基金

佐賀県内において、地域のお困りごとに気づき、動く NPO・ボランティア活動、地域の取り組み、様々な分野で地域

を支える草の根の活動の「足りない資金・人材・物資」の支援をしています。また、そうした地域のお困りごと（情報）を広くを届け、参加するきっかけづくり、思いを託すきっかけづくりを行っています。



公益財団法人  
佐賀未来創造基金

## 1 4) NPO 法人 ブリッジフォースマイル

児童養護施設等を 18 歳で退所する子どもたちの自立支援を行っています。

子どもたちが笑顔で社会生活を送れるよう、ひとり暮らしの知識とスキルを学ぶ巣立ちプロジェクトを始め、奨学金プログラム、就労支援など中学生から退所後まで参加できる多数のプログラムを実施しています。



## 1 5) 認定特定非営利活動法人 市民活動支援センター ふくしの家

高齢化率の高い地域は佐賀市内にも増えています。皆さんが小さいころ目にし、育てられた地域は、少子高齢化と人口減少社会の中で、どこも一様に活気を失いかけています。

自治力が低下し、老々世帯や単身高齢者が増える中、要介護者でなくても、加齢により誰かの支援がないと普通の暮らしができない、今も困っている人たちがたくさんいます。

ふくしの家では、そうした人たちが集い、互いに助け合える多世代がふれあえる「居場所づくり」を地域に広げていきます。元気な高齢者が増え、その人たちが地域を牽引することで、子どもも増え、また地域で育ま



れていく、そんな福祉のある暮らしやすいまちづくり目指します。

皆様からのご寄附というボランティア参加をいただき、この取り組みに是非ご賛同いただければ心よりの幸いです。

### 16) 特定非営利活動法人 さが西部市民活動サポートセンター・フロンティア

中間支援組織としてCSO（NPO）支援を行うとともに、ICTを駆使して高齢者の認知症予防や若者の就職支援、ガンバルーンと呼ばれるボールを使つての高齢者の介護予防運動講座の実施等の活動を行っています。

今後も、このような高齢化対策事業を推進していくための資金として活用させていただきます。



### 18) 認定NPO法人 難民を助ける会（AAR Japan）

日本で生まれた、37年の歴史を持つ国際NGOです。現在は世界17カ国で、シリアや南スーダンの難民支援、自然災害の被災者支援、障がい者の自立支援、地雷対策などを行っています。いただいたご寄附は世界での支援活動のために活用させていただくとともに、佐賀県内で経験豊富な職員による出張授業などを実施し、将来の国際協力を担う人材を育てるお手伝いをさせていただきます。



### 19) 特定非営利活動法人レインボー七つの島連絡会議

佐賀県北部玄界灘に浮かぶ七つの島である高島、加集島、小川島、加唐島、松島、馬渡島、向島（以下、「七つの島」という。）及び加部島を活性化させるため、会員相互の協力により、不特定多数の市民・団体を対象に環境の保全や地域づくり、文化の振興、子供の健全育成等に関する活動を通じて豊かな社会の実現に寄与することを目的としています。ふるさと納税は、七つの島内での植栽活動や成果物の加工事業、環境整備に活用させていただきます。



### 20) 特定非営利活動法人 IT サポートさが

「IT サポートさが」は、インターネットを利用するすべての人を対象に、正しくICT（情報通信技術）を活用して社会をよりよくしていこうとする事業を行い、だれもが安心してインターネットを利活用できる社会作りに寄与することを目的として、日々活動を続けています。主に子どもたちをインターネットから守るための教育の一環として、児童・生徒や保護者、教育関係者などに向けた講演やセミナーなどを開催しています。

また、インターネットでトラブルになった時の相談窓口の設置、情報モラル学習教材の制作等を行っています。いただいたふるさと納税は、安全に安心できるネット社会の構築と子どもたちの情報モラル育成支援に使わせていただきます。



## 2 1) 特定非営利活動法人スポーツフォアオール

中高齢者向けの健康教室や子どものスポーツ教室、発達障害児の運動教室をおこなっています。健康教室ではロコモ予防、介護予防を目的に県内各市町の体育館でボランティア学生とともに楽しく活動しています。子どもを対象とした野球等のスポーツ教室、発達障害児の運動機能やコミュニケーション力の向上を目指した運動教室、いずれの教室も佐賀大学と連携し、スポーツを専攻する大学生とともに活動することで、魅力ある教室が展開されています。いただいた寄付によって県内すべての市町で年間を通して健康教室を開催すること、より多くの子どもたちにスポーツ教室に参加し、スポーツの楽しさを伝えていくことが私たちの目標です。



## 2 2) 特定非営利活動法人 かわかみ・絆の会

川上校区は佐賀市北部山麓に位置し、川上峡は「九州の嵐山」といわれるほど風光明媚なところですが、高齢化率が高く、公共交通が立ち遅れているため、通院や買い物に著しい不便をきたしている高齢者が多数おられます。

これらの高齢者がいつまでも住みなれた地域で安心して暮らすことができるよう、「かわかみ・絆の会」を立ち上げ、生活支援や移動手段の確保を図っています。



## 2 3) 特定非営利活動法人 ひまわり

唐津市北波多において、地域共生ステーション（宅老所真心の家とまごころホーム花の家）を運営させていただいております。

北波多地区も例外なく高齢者の単身世帯や老々世帯の増加で、要介護状態ではなくても不安を抱えながら生活をしている方が多くおられます。地域の皆様が健康で安心して暮らすことのできる環境をつくるため、地域の皆様と顔の見える関係づくりをしていきます。

子どもから高齢者まで、誰もが寄り合える居場所を目指して、これまでの地域交流イベントを継続し、また新たな交流イベントの開催を模索し、地域の方々が生きがいを感じながら住み慣れた地域でいつまでも暮らせることの支援を続けていきます。



## 2 4) 特定非営利活動法人 クレブスサポート

佐賀県のがん対策NPO・クレブスサポートは、みなさんの寄附金について4つの使い道を定め、内部に「寄附金活用委員会」を設けて有効活用に取り組んでいます。

### 1、「がんサロンの運営」と、新たなサロン開設のお手伝い

がん患者・家族を地域で支えるがんサロンを充実させるとともに、現在の県内9カ所を20カ所に増やします。がんサロンまで来られない方の送迎や出張がんサロン、訪問による在宅の生活支援も行います。

### 2、がん教育の推進

「小学生からのがん教育」を実現するため、がん教育をするボランティア「がん教育支援員(CE サポーター)」を養成し、外部講師として学校現場に派遣します。

### 3、がん患者・家族の生活支援



就労の機会や収入減に悩むがん患者・家族は、がんサロンで活動したり、がん教育支援で受け取るわずかな報酬(活動費)で救われています。これをできる限り充実させます。

#### 4、寄付金活用員会にお任せ

医師と市民有志で構成する寄付金活用委員会は、がん患者・家族に夢を与える「熱気球購入プロジェクト」を含めて、いま何が必要か、寄付をどう生かすか—を考え実行します。この結果については、別に定める外部評価委員会に評価してもらいます。

### 25) 特定非営利活動法人 アニマルライブ

佐賀県に収容された動物を引き出し、殺処分数の削減に寄与します。保護された動物達の新しい飼い主を見つけ新しい環境での生活を与えるきっかけを作っていきます。

また、飼い主の意識向上を目指して啓蒙活動や告知を定期的に行います。

保護された人慣れしていない犬や問題犬に対しては適切なトレーニングを行い、新しい飼い主希望者にはしつけの部分などの勉強をして頂く活動を行います。

「飼い主のいない猫」に関わる苦情の解決や、保健所への収容数の減少に寄与する活動も行います。



### 26) 特定非営利活動法人 さが市民活動サポートセンター

「あなたのために」「社会に役立つ」を仕事とし頑張る人やCSO(市民社会組織)を応援し「人づくり」、「地域づくり」、そして『ご縁』をつなぐ中間支援組織です。

シェアハウスの運営、こども食堂開催、佐賀市中央大通りエリアマネジメント協議会の運営など、地域のにぎわい創出、コミュニティづくりのための事業を行っています。

いただいたご寄附は、これらの事業に活用させていただきます。



### 27) NPO 法人九州トリム体操協会

トリム体操とは、心身ともにバランスのとれた健康体へと導いていくことを目的とした体操で、佐賀県を中心に九州各地で活動をしています。

100歳まで元気！を合言葉に、体操教室のほか、宅老所・デイサービス事業や農園事業などを行い、地域の健康と福祉の増進に貢献するため取り組んでいます。

また、被災地支援活動をきっかけに、全国各地で体操を通じた健康づくり活動を実践する指導者の養成にも力を入れているほか、高齢者の支え合いサロンの新設など、活動の輪を広げています。



### 28) 特定非営利活動法人 鳳雛塾

鳳雛(ほうすう)とは、鳳凰の雛を指し、「未来の英雄」という意味があります。

私たちは、地域活力の最大の資源である人材に着目し、地域の将来を担う「ひとづくり活動」を行っています。具体的には、小学生から大学生・社会人に至るまでのすべてのステージにおいて「起業家教育」を実践していま



す。

また、この事業に欠かせない様々なネットワークを繋ぐ「コーディネート」として、佐賀県内の行政機関をはじめ教育機関や産業界との連携強化を図っています。

### 29) 認定特定非営利活動法人 佐賀県難病支援ネットワーク

ひとりじゃないよ！いっしょに話せる仲間がいます！

病気があっても暮らしやすい・はたらきやすい社会の実現へ向けて！

①原因不明で②治療方法がわからず③患者数が少ない④経済・人・精神に負担の大きいのが「難病」。

当事者やご家族からの相談に寄りそいながら、「お悩み」という糸をほぐし、様々な関係機関と連携し、生活・就労・制度などの支援をおこなっています。



### 30) 特定非営利活動法人 ようこそ小城

小城市を中心とする市民活動の発展を図る為、市民活動を行う者同士のネットワークを構築し、市民活動の環境基盤整備、自治体と市民活動を行う者との関係構築のための事業を行っています。

(写真は毎月、ようこそ小城主催で開催している「小城ファシリテーション研究会」の様子)

頂いたご寄附は上記相談事業にかかる物品の購入等、小城市内のCSO支援のための資金として活用させていただきます。



### 31) 佐賀嬉野バリアフリースーツアーセンター

【旅行をあきらめないで！】

当センターは、高齢者・障がい者・ベビーカーユーザー・外国人などの旅行の際のバリアを解消し、全ての人が旅行を楽しむ事ができるように活動しています。具体的には以下の活動を行います。

1. バリア調査
2. バリア情報提供
3. 補助器具の貸し出し
4. ヘルパーによる温泉入浴介助の仲介
5. バリアフリー啓発
6. その他

これらの活動を通じ、「温泉旅行をあきらめていた」年間1,000人以上のお客様に嬉野温泉への旅行を楽しんでいただいております。

しかし、上記の活動は基本的にボランティアで行っている為、慢性的な資金不足に陥っております。皆様から頂いた貴重な資金は、上記の活動を円滑に遂行するために使用させていただきます。ご寄付を頂きました方には、当センターよりの礼状を送らせて頂きます。また、団体の収支決算を明らかにし、皆様のご寄附の用途を明示する事をお約束いたします。



### 32) 特定非営利活動法人 愛未来

愛未来は、佐賀で生まれた20年の歴史を持つ国際協力団体です。特に、スリランカやパラオにおいて子どもたちの生活を安定させるために、母親の働く場をつくるなど女性の自立支援に力を入れるとともに、スリランカやパラオを訪問し友好交流を深めています。また、スリランカカリーの料理教室やバルーンフェスタ会場の小さなテントでのスリランカカフェなど、食文化を通じた国際交流にも取り組んでいます。



いただいたご寄附は、愛未来の国際交流・国際協力の活動資金として活用させていただきます。

### 3 3) 認定特定非営利活動法人 たすけあい佐賀

「たすけあい佐賀」の合言葉は「困ったときはお互いさま」。

毎日の生活に不安が出てきたおじいちゃん、おばあちゃんや、心身の不自由な子どもたちが楽しい毎日を送ることができるよう「いつでもどこでもお手伝いをしていたい!」という気持ちでいっぱいNPO法人です。

私たちが今、力を入れているのが、佐賀県の『地域に根付いた居場所(サロン)作り』

気軽に誰でも集まることができる居場所を作って、一緒にごはんを食べて、おしゃべりしたらすぐ楽しい。2017年5月から始めた「たすけあい食堂」では、300円の手作りランチのあと、ミニコンサート、アート教室、体操などで、多くの人が楽しんでいます。

しかし、安くておいしいものをご提供するには、材料費も人手も足りません。現在は、週1回、当NPO法人の持ち出しで経費をまかなっています。これを開催日、開催場所を増やしてもっともっと大勢の方に長く楽しんでいただけるよう、皆様の温かい寄附を待ち望んでおります。とくに「佐賀出身だけど他県にいて、佐賀県にいる親御さんやご親戚のご老人のために何かしてあげたい」という方、ふるさとの楽しい地域サロンのために、ぜひ、寄附をお願い申し上げます。



### 3 4) 特定非営利活動法人 愛えん

愛えんでは、長年認可外保育事業実施などで培ったノウハウを活かし、地域で子どもたちがのびのび、いきいきと暮らせるように、保護者向けの子育て相談や親子で参加できる自然体験型の体験学習などを実施しています。

最近では、地域での防犯パトロール、いわゆる「青パト」を実施しようとして試みているところです。

ふるさと納税でいただいたご寄附については、上記のような、地域で子どもたちがいきいきと育つための愛えんの事業に活用させていただきます。



### 3 5) 特定非営利活動法人 テラ・ルネッサンス



認定 NPO 法人テラ・ルネッサンスは、「すべての生命が安心して生活できる社会 (=世界平和) の実現」を目指して 2001 年に誕生した NGO 団体です。

ウガンダ、コンゴ(民)、ブルンジ、カンボジア、ラオス、日本の 6ヶ国で、「地雷」「小型武器」「子ども兵」「平和教育」という、4つの課題に取り組んでいます。

また、東日本大震災の復興支援として、岩手県大槌町で大槌復興刺し子プロジェクトを運営。現場での支援活動と同時に、国内で啓発・政策提言を行うことで、課題の根本的な解決を目指しています。

いただいたご寄附は、国内外での支援活動に活用させていただくとともに、講演活動やワークショップなどを通して、佐賀県内にて国際協力に携わる人材育成にも活用いたします。



### 36) 特定非営利活動法人 佐賀県放課後児童クラブ連絡会

放課後児童クラブは、保護者が仕事等で昼間家庭にいない子どもたちを、放課後、適切な遊び及び生活の場を与えて健全な育成を図るところです。ですが、佐賀県内の児童クラブは、そのための施設設備が十分といえず、子どもにかかわる指導員の仕事も確立されていません。

私たちは佐賀県の放課後児童クラブの充実と発展を推進するとともに、幅広い子育て支援活動を行う団体です。今後、放課後児童クラブの必要性は高まると考えられ、子どもたちにとって、働く親にとって、児童クラブが心地よい生活の場所となることを願って、放課後児童クラブの充実と発展を目指すために、この会を発足しました。

主な活動は放課後児童クラブの支援員及び子育てに関わる方々の人材育成のため幅広い研修会・ワークショップを実施しています。また、放課後児童クラブの子どもたちによる作文・絵日記・絵《せんせ〜！あのね》作品集を季刊し、年1回、入賞作品の表彰式を実施しています。

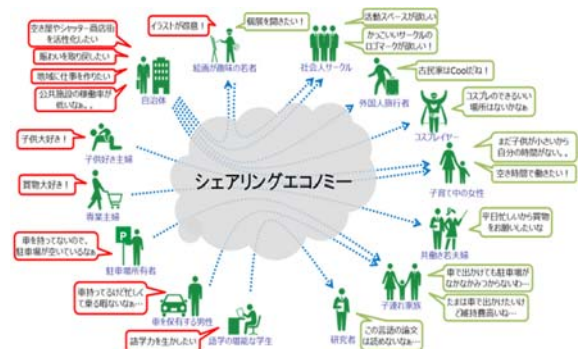


### 37) 特定非営利活動法人 価値創造プラットフォーム

シェアリングエコノミーを地方で活用できるようセミナー・勉強会や実証実験を行っています。

合わせて、商店街や中小企業の経営革新に繋がる支援を行っています。

佐賀県内にシェアリングエコノミーの普及活動に活用します。



### 38) 北川副小学校運営協議会

「こどもおなか一杯便事業」を通じて、佐賀市立北川副小学校区の生活の厳しい家庭のこどもの「おなかす

いた」を解消することを目的に、生活の厳しい家庭等の対象世帯に1月に1回10kgの食品パックを支援します。

小学校(コミュニティスクール)を拠点として、地域の支援と地域のつながりを強化し、さまざまな困った環境に直面している北川副のこどもに寄り添い続けます。



### 39) 多久山笠保存会

多久山笠は昭和23年から70年続く、8月15・16日に開催される多久のお祭りです。

私たちは多久山笠を通じて**感動・感謝・交流**を地域社会と次世代の子供たちに伝えることを目的としています。

伝統の多久山笠の炎を消さないため、地域社会と子供たちに多久山笠を伝えていく為に取り組んでいます。

頂いたご寄附は多久山笠の普及活動と人材育成、多久山笠の運営費に活用させていただきます。  
ご支援宜しく申し上げます。



### 40) 一般社団法人 文化芸術の泉 アール・フォンテヌ

当団体は文化芸術を守り、活用していくために、あらゆる芸術文化のイベント企画をしております。

なかでも小城鍋島家という小城に2軒のみ残存している武家屋敷を活用しており、89歳である小城鍋島家・末裔のおばあさんを見守りながらの古民家活用、全国初「見守り型古民家活用」を実施しております。武家屋敷には文化財に匹敵するものも残っておりますので、それらを守り、補修しながら活用している事業です。



### 41) アルモニア管弦楽団

アルモニア管弦楽団は2002年に生まれた佐賀県内で活動をしているオーケストラで、「アルモニア」とはイタリア語で「調和」「統一」を意味します。

九州5県から優秀なアマチュア・各楽器の専門家・プロオケの現役などが集まり、楽団員は75名を超えました。

年数回の依頼演奏会や年一回定期演奏会を行っており、国内ハイクラスの指揮者やソリストをお呼びして、外からの音楽の素晴らしい空気を取り入れています。佐賀で出来るだけ多くの良質のコンサートを開催し、クラシック音楽で県民の皆様に豊かな精神生活を過ごしていただくお手伝いが出来ればと望んでいます。

当楽団はまだ歴史の浅い楽団です。これから皆様と一緒にアルモニアの歴史を築いていきたいと思しますので、ぜひ皆様の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。



### 42) 特定非営利活動法人唐津環境防災推進機構 KANNE

日本一美しい、特別名勝「虹の松原」！

長い歴史の中で人々の生活に密接に結びつき親しまれ、人の手を通し育まれてきた松原。しかし、今、松原の存続が危ぶまれています。

400年もの間、守られてきたこの美しい景色と、松原と人との絆を子ども達にも繋げていきたい！

私たちは、この想いを実現するために平成20年から地域の皆さんと取り組んでいます。現在はボランティア登録者も7000人以上にもなり、平成28年には環境大臣表彰をいただきました。

ふるさと納税でいただいたご寄附は、市内の小学生が松原に来て触れ親しんだり、学習するための活動費に活用します。

私たちは、日本の宝である「虹の松原」を宝の姿のまま、まずは100年先の子ども達へ継承していく責務があります。昔のように人と松原が関わり合う文化を復活させ、人と自然環境の持続可能な関係を取り戻すことを目指しています。皆さまのご協力をお願いいたします。



#### 4 3) 特定非営利活動法人ひとり親 ICT 就業支援センター

佐賀県在住のひとり親家庭の親、または障害者や子育てのため離職されている人など、一般就労が厳しい人たちにパソコン研修を行ない、家庭と仕事の両立が図りやすいパソコンを用いた在宅就業などのお仕事を委託し、生活の向上や雇用機会の拡充を支援する活動を行っています。

ふるさと納税でいただいたご寄附は、一般就労が困難な方にパソコンスキルの習得や向上をしていただくため、研修会の開催や研修用パソコン等の整備に活用させていただきます。



#### 4 4) 特定非営利活動法人 MATSRA

私たち MATSRA(まつら)は、唐津沖にある国の海洋エネルギーの実証フィールドの運営団体として、地元の漁業代表やエネルギーの専門家などの有志で平成27年3月に設立したNPO法人です。

「海からエネルギーをつくろう」をスローガンに、私たちの暮らしに欠かせない電気を海から作れないかと試行錯誤しながらチャレンジしています。

日本は四方を海に囲まれた島国。海洋エネルギーの技術が確立されれば、燃料を海外に頼らずにすむ時代が来るかもしれない…と、夢は膨らむばかりです。

発電装置の製造や実験など、新しい技術の開発には失敗を恐れず何度も何度もチャレンジする地道な活動が必要で、コストもかかります。

夢を実現させるため、私たち MATSRA(まつら)を応援してください。視察への対応も行っています。



#### 4 5) 特定非営利活動法人空家・空地活用サポート SAGA

『佐賀県住宅確保要配慮者居住支援法人第一号』

当団体は日本全国で大きな社会問題となっている、『空き家問題』の解決を図るべく、無料セミナー・無料相談会・無料個別相談を常日頃行っており、微力ながら、同問題の解決に取り組んでいます。

そんな中で、空き家活用の相談以外にも、行政や生活困窮者を支援しているNPOなどから、少子高齢化に端を発する【貧困家庭の学



生、一人親家庭、独居高齢者、障害者、低所得者、あるいは留学生】などの居住確保の相談が増え続けております。

しかしこれらの、『住宅確保要配慮者』と呼ばれる方達が住まいを確保しにくい現実があります。そこで当法人は、頂いたご寄附を空き家を利用した住居やシェアハウスの普及活動に使い、『住宅確保要配慮者』の住まいを確保していきます。

#### 46) 特定非営利活動法人かわそえスポーツクラブ

「1人より2人、2人より3人のほうが…ひとつのサークルより多くのサークルのほうが仲間が増えて、楽しさはふくらむ。」

かわそえスポーツクラブは市民、地域の皆様がいろんなスポーツを楽しみながら『健康づくり』、『仲間づくり』、『ひとづくり』、『生きがいづくり』をめざしています。

現在、少年スポーツクラブ16種目、一般サークル27種目に子どもから高齢者までの会員（約900名）が楽しく活動され、43種目団体の運営や活動の手伝い、短期教室やイベント（グラウンドゴルフ大会・ミニバレーボール大会・スポーツデー）等の開催、マイクロバスの運用、指定管理委託業務（佐賀市立スポーツパーク川副、川副運動広場）、クラブの運営等の活動を行っています。

いただいたご寄附については、運営や活動経費に活用させていただきます。



#### 47) よかことしよう会

病気の子どもたちと家族を支えるためにあなたの支援が必要です。

ファミリーハウスを知っていますか？ファミリーハウスは小児がんなどの難病治療のため、自宅から遠く離れた病院に長期入院する子どもとその家族のための滞在施設です。

“よかことしよう会”は、佐賀県で初の「ファミリーハウス佐賀」を支援している団体です。「ファミリーハウス佐賀」に集まった寄附は子どもに付き添う家族に快適な環境を提供し、元気になってもらうため、施設の環境整備、運営スタッフの人件費、清掃費、季節ごとのイベントの実施費用などに充てられます。



#### 48) 基山フューチャーセンターラボ

「学びをやめない」という理念に共感した地域住民が立ち上げた「基山フューチャーセンターラボ」。あなたがあなたらしく HAPPY にを合言葉に著名人による「まちゼミ」や「シアターゼミ」などを不定期開催しています。また、毎週水曜日はラボキッチンによるパンの販売も行っています。

- ・基山町子育て支援事業「ようこそ井戸端会議へ」プロジェクト委託
- ・佐賀県「観光の担い手育成事業」委託 ほか



#### 4 9) 特定非営利活動法人日本レスキュー協会

阪神・淡路大震災の起こった1995年の9月1日(防災の日)に日本レスキュー協会は誕生し、「犬とともに社会に貢献する」ことを理念として活動しております。

関西圏を中心にこれまで23年の活動の中で培ってきた知識や技術を持って、佐賀県内ひいては九州県内の地域課題などの解決のお手伝いをさせていただきます。

私たちは行方不明者を探し出すために特殊な訓練を受けた「災害救助犬」の育成・派遣、被災者や障害のある方、高齢の方などがもう一度前を向くための手助けをする「セラピードッグ」の育成・派遣、そして「動物福祉」の活動を行っております。

長くこの活動が継続できているのは、世の中にそれだけ多くの課題や要望が存在し、それに対してこの活動が必要であると認められ、そして多くの方々に理解されご支援をいただいているからです。

いただいたご寄附は上記の活動に活用させていただきます。



#### 5 0) 特定非営利活動法人晴耕雨読舎

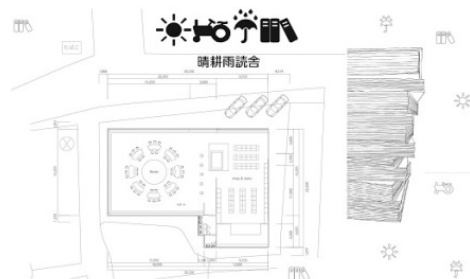
晴耕雨読舎は本と出逢う機会を増やし、情報格差を解消することを目的として活動しています。

図書館が無い小学校区で、図書館に行きたいのに行けない子供たちや、移動手段が少ないお年寄りの身近に図書館が必要です。

そして仕事や家事が終わってからでも行ける、朝早起きして行ける図書館があるとなお良いという想いから、身近な地域である小学校区にいつでも開いている図書館を設立・運営することを目指しています。

その第一歩として佐賀県の大町町にコンビニエンス型民営公共図書館の設立を計画しています。

ふるさと納税でいただいたご寄附は、蔵書の購入をはじめ図書館サービスの充実に利用させていただきます。



#### 5 1) 特定非営利活動法人かいろう基山

かいろう基山は、孟宗竹を伐り、災害に強い里山づくりを目指し活動するシニアのボランティア団体です。火～土曜の8時半～11時半、毎日10名前後が会社のように出勤し、活動しています。平均年齢は70歳を超えていますが、平成29年は224日、延べ人数3,160名が活動し、今までに整備した竹で覆われた里山は5.2ha(約52,000本の孟宗竹を伐採)にも及びます。

私たちは補助金・助成金頼りの団体から、自力で活動できる団体へとすべく、伐った竹の資源化・活用に鋭意努力を注いでいます。これらの活動が評価され、平成29年度には第2回佐賀さいこう表彰(協働部門)を受賞しました。しかし、組織としては事務所もなく、職員もいません。

人材、物資、経済面、情報の基盤が大変脆弱で、永く私たちの活動を継続させるためには、これらをよりしっかりとしたものにする必要があります。

ふるさと納税で頂いた寄附金は、この基盤を強くすることに活用させていただきます。

どうぞ私たちと一緒に寄附という形で森づくりへご参加ください。よろしくお願いいたします。



#### 5 2) 特定非営利活動法人子どもと文化のネットワークぽっぽ・わーど

ぽっぽ・わーどは、子育て中のママ達を支援している団体です。

鳥栖市は転勤族が多く、その中のママ達の中には子育てにおいて不安や悩みを抱えて誰にも相談できず「孤育

て」している人がいます。「孤育て」しているママ達が、ひとりでも安心して地域で子育て出来るように「親戚のおばちゃん家」の様な温かいおしゃべりの場・交流の場を提供しています。

沢山のママ達が佐賀に来てよかった、子育てできて良かったと思える子育て支援活動を行います。



### 5 3) 特定非営利活動法人鳥栖子どもミュージカル

鳥栖子どもミュージカルは、平成15年に設立、翌年、第1回公演「あいと地球と競売人」で誕生しました。

子どもたちは「キッズミュージカルTOSU」と云います。

小学校2年生から中学生までの子どもを対象に、毎年公募、「ミュージカルという表現活動を通しての子どもの健全育成と地域からの質の高い芸術文化の発信」を目的に家族、地域社会での友情や協調性、そして思いやりのある心を育て、人間性豊かな社会を創造していきたいと考えている団体です。



また、地域のお祭りやイベントにも多数出演するなど、地域に根差した活動も続けています。

卒業生の中からは、宝塚やミュージカル女優として活躍している子も出てくるなど、舞台の質の高さには定評があります。

### 5 4) NPO 法人 MBFC

私たちは「子どもたちと共に活動している、『音楽』と『本』のファンクラブ」です。英語にすると「Music&Book Fanclub with Children」。略してMBFCです。人と人、心と心をつなぐ、魔法のような音楽の力と、読む人の可能性を広げてくれる本の力を信じ、活動しています。



高齢者施設やホスピスでの演奏活動、読書活動推進スクールコンサート、子どもミュージカルの制作など、様々な音楽企画を行っています。

年齢や立場を越え、子どもたちと共に成長しながら、活動を通していただいた大切なお金を、大好きな「本」に変えて、南アフリカをはじめとする、世界中の子どもたちに届けていきます。

### 5 5) 特定非営利活動法人佐賀げんき会

精神障がい者及びその家族が関係機関や一般市民との連携の中で、共に楽に幸せに生きて行ける道を探し、また、市民社会組織（CSO）などと協働し精神保健福祉の向上の一翼を担い、市民が住み良い心豊かな生活が営めることを目指しております。



具体的な活動内容として、

語ろう会…個々人の悩みや問題を出し合い情報交換を行います。

研修会…医療関係者や行政関係者を招き、勉強・施設見学又講演会やシンポジウムなどを行います。

啓発活動…年末に地域の人たちを招いての餅つき交流会をはじめ、地域のバザーなどに参加し、精神障がいの人にふれあう機会を作っています。

近隣の小中学校の職場実習などを受け入れたり、こちらから出向いて課外授業を行ったりして、障がい者への理解を促進しています。

## 56) 特定非営利活動法人 NPO スチューデント・サポート・フェイス

『声なき SOS』を受け止める。』、私たちは、学校や地域社会から孤立し、「助けて」の声すら発することができない子ども達に寄り添ってきました。不登校、ひきこもり、非行、ニート等、自立に困難を抱える子ども達が抱える背景要因は一人ひとり異なります。

いじめ被害、貧困、虐待、DV、精神疾患、発達障害…。孤独の中で極限の状態に追い込まれた子ども達…。「どんな境遇の子どもも見捨てない!」、私たちはアウトリーチ(訪問支援)のプロフェッショナルとして、カウンセリングから学習支援、家族支援、居場所づくり、就労支援等、社会参加・自立に至るまでの「伴走型」の寄り添い支援を実践しています。



## 57) 一般社団法人 CIELO

「心にいつも太陽を!」「すべては子どもたちのために!」

一般社団法人 CIELO は保育園運営を柱に子育て支援活動を行っています。子どもたちを真ん中に、お母さんお父さん、スタッフがともにうれしいことも かなしいこともわかちあい子どもも大人も一緒に育って行ける場の創造を目指しています。

大人が笑うと子どもも笑います。子どもが笑顔だと未来に夢が広がります。

子どもの明日を、ママ、パパの明日を、地域の明日を、みんなの「明日」を応援します。



## 58) 一般社団法人こども宅食応援団

「孤立する親子」は、病気や、育児鬱、ネグレクト、そして虐待など、さらなる困難に陥るリスクがあり、しっかりとサポートしていく必要があります。こども宅食では、経済的に厳しい状況にある親子の家に、定期的に食品を届けることでご家庭との関係性を築き、見守りながら、食品以外の様々な支援につないでいきます。



## 59) 特定非営利活動法人スポーツラボ GABAI さが

※現在準備中です。情報公開までしばらくお待ちください。

## 60) 特定非営利活動法人パルサポートキッズの会

NPO 法人パルサポートキッズの会は、がんや脱毛症、無毛症等で悲しむ子どもやママを一人でも減らし、多くの子どもたちやママを笑顔にしたいという想いで、医療用ウィッグを無償でプレゼントする活動をしています。

主な活動としては、がんや脱毛症などで悩んでいる方へのウィッグの無償提供、家族会などの運営、この社会課題を一般の方々知ってもらうための啓発活動を行なっています。



## 61) 一般財団法人佐賀県母子寡婦福祉連合会

ひとり親家庭等の生活の安定と福祉の向上、子どもの健全育成が団体の基本理念です。

### ① 常生活のサポート

ひとり親家庭で一時的に保育や家事・介護を必要な際に、家庭生活支援員を派遣し、身の回りのお世話や保育を行います。

### ② 仕事、生活の相談に応じます

専門の就業・生活相談員が相談に応じます。厚生労働省の許可のもとに「無料職業紹介所」を開設しています。

### ③ 無料 法律相談・心理相談

弁護士による養育費等の法律相談を行います。専門家による心理相談も行います。相談料は無料。

### ④ 子どもの学習支援

県内各地で小・中学生に学習塾を開講し、学習支援や相談を行います。

### ⑤ 親子で楽しむイベント

親子ふれあい野外研修。県内地域支部で色々なイベントを行っています。



## 62) 特定非営利活動法人森林をつくろう

私たち、特定非営利活動法人森林をつくろうは、緑豊かな森林を後世に残すため、木材を使う魅力を多くの人に発信するため、そして林業が活性化して、地域が元気になるために、面積の約8割を森林が占める、佐賀県神埼市脊振地区を拠点に活動しています。

- ① 佐賀県内の管理する森林での植林・育林と果樹収穫体験
- ② 木工教室やキャンプなどの自然体験
- ③ 国産木材PRのための学生向け設計コンペと木材利用相談受付などを実施しています。



## 63) 地域活性化いじめ撲滅プロレス実行委員会

合い言葉「すべては子ども達のために」

### ○道徳の出張授業

佐賀県内の小中学校に赴き、道徳の時間に「いじめの怖さ・命の尊さ・夢を持つ大切さ」を伝えています。(2018度は52校開催)

### ○出張個別相談の実施

いじめに悩む子ども、不登校の子どもには直接会いに行き、会話を重ねていくことで心のケアを行なっています。

### ○子ども向けチャリティプロレス大会の開催

開催する市町・教育委員会・地域の方々と連携を組み、子ども・保護者向けに「いじめ撲滅プロレス大会」を行なっています。

出張授業に参加した地元の子供達に、試合会場のリング上から感想文を披露してもらい、会場の皆で「いじめゼロ宣言」をします。





## 64)特定非営利活動法人灯す屋

『このまちに暮らす人びとと共に、豊かな未来をつくる。』  
私たち灯す屋は、空き物件の利活用や移住・定住の支援を軸に  
さまざまな活動を行い、このまちで暮らす人とともに豊かな未  
来をつくりまします。

### 【事業内容】

- －空き物件の管理及び活用推進  
(相談窓口、調査・マッチング、見学ツアー、空き物件活用  
マルシェ、など)
- －移住・定住支援  
(移住者交流イベント、お試し住宅運営、など)
- －後継者育成支援  
(商品開発、など)



## 65)特定非営利活動法人佐賀県地域生活支援ネットワーク

医療的ケアの必要な障害児・者、重症心身障害児・者、行動障碍の  
大きな人等が、「親なき後」も地域で普通に暮らすには、就労時の  
通勤等の移動問題、緊急時の拠点整備、権利擁護の推進等の問題が  
山積しています。

当法人は、重度障害者を取りまく大きな社会の壁（障碍:しょうが  
い）を少しでもなくすよう活動し、全ての人が住み慣れた地域でい  
つまでも住み続けられるようにすることを目的としています。

主な取組は次のとおりです。

- ① 重度障害者（医療的ケアの必要な障害児・者を含む）のための中立で親身な相談支援事業  
(親なき後の支援活動を含む)
- ② チャレンジドフォーラム inSAGA の実施・事務局／毎年 11 月
- ③ 重度障害者の地域共生・親睦、関係機関とのネットワークに関わる活動への支援
- ④ サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修等障碍福祉人材育成事業



## 66)佐賀災害支援プラットフォーム

佐賀災害支援プラットフォームは、被災地支援のためにアクションを起こ  
したい佐賀県民または同県に所縁のある者が、それぞれに活動をし、その  
情報交換や協力をするために集った「想いのプラットフォーム」であり、  
県内外で起こりうる災害に対し、防災意識を高め、県民全体で行動できる  
ネットワーク形成を目的とする団体です。

平時の顔の見える関係づくりのために、勉強会、訓練などを行っていま  
す。



## 67) 社会福祉法人佐賀いのちの電話

「佐賀いのちの電話」は、さまざまな問題をかかえて孤独と不安に苦しみ、生きる力を失いかけている人々  
に、「電話」を通して対話することにより、生きる意欲を自ら見い出せるよう心の支えになることを願うボラン  
ティア活動です。24 時間 365 日、休むことなく電話相談を続けています。

この活動は無報酬の電話相談員130人の献身的な奉仕活動によって支えられています。しかし、相談員養成費や研修費、電話局、事務局の経費などの多額の運営費が必要となり、厳しい財政運営を強いられています。

この運営費は法人・個人の寄付でまかなわれており、皆様の温かいご支援をお待ちしております。



## 68)特定非営利活動法人 Murark

※現在準備中です。情報公開までしばらくお待ちください。

## 69)特定非営利活動法人きゃんどうるハート

私たちは「しあわせ家族は、お母さんの笑顔から！」を合言葉として、佐賀県「みやき町産前産後サポートステーション」にて助産師、看護師、ストレスケアカウンセラーによるお母さんの産前産後ケア事業を行っています。最近「実家が遠い」「高齢出産のため、帰ったとしても実家の母親が高齢だったり、祖母の介護中でゆっくりできない」「もともと実家が心安らぐ場ではない」など、様々な事情で産後の養生がしっかりできない母親が増えています。そのせいで、腰痛・肩こり・などの身体

の不調だけでなく、イライラしたり情緒不安定になったり、不安や孤独に苛まれて自殺を考える母親が増えています。また将来的には育児放棄や虐待にもつながることが指摘されるなど、社会問題にもなっています。

きゃんどうるハートでは「出産後はプロの手によって母親の体と心をしっかりケアする！」という「新しい産後の当たり前」を作ること为目标に、一歳未満の赤ちゃんのお母さんに、ゆっくりと養生ランチを食べていただいて、お昼寝でしっかり体と心を休ませる「産後デイサービス」を中心に、産後うつ予防と「機嫌よくママが笑顔で子育てができる」ことを目的にしたストレスケアカウンセラーによるストレスケア「脳ストレッチ」を皆様に提供しています。

今後はみやき町から全国へ活動を展開していきたい！と夢をもってスタッフ一同がんばっています。どうぞ皆様からご支援を心からお待ちしております。

## 新しい産後のあたりまえを 広めたい！



## 70)動物愛護ボランティア ハッピーボイス

ハッピーボイスでは、動物と人間が共生できる社会を目指して、年間を通して保護犬猫の里親探しや、野良猫の不妊手術、動物愛護の啓発活動などを行っています。

近年、ペットブームの陰で、安易な遺棄、多頭飼育崩壊、飼い主の病気や高齢化、避妊・去勢を行わないままの餌やりによる繁殖拡大など、動物と飼い主、さらには地域住民をも巻き込んだ課題が急増しています。

これらの課題に対応するため、いただいたご寄附は、主に保護猫のシェルター整備費とその運営費に充てさせていただきます。どうぞ皆様からのご支援を心からお待ちしております。



## 71)一般社団法人 Karatsu Film Project

唐津のまちに約 30 年ぶりに映画館が復活。

「唐津でもう一度映画を観たい」との市民の皆様の声を受け、商業施設「KARAE (唐重)」に「THEATER ENYA (演屋)」がオープンします。

私達は、映画を通して、高齢者に日々の楽しみや生きがいを提供する「予防福祉」や、世代・性別を超えて商店街に足を運び回遊するプラットホームとなる「地域活性化」、子ども達や若者に対する「文化教育の機会の提供」の実現を目標としています。「映画で唐津のまちと人を元気にする」そんな私達の活動を応援ください！



## 72)ふるさと・夢つむぎネットワーク

私たちは小城市の自然を生かした地域づくり及び子どもの健全育成を図る事を目的として活動しています。小城市の三里地区にある牛尾梅林を中心にアウトドアイベント体験を通して遊び・食・農を活用した地域活性化活動を行っています。

また、地元牛津高校や西九州大学とコラボし地元農産物を利用した商品開発を行っています。

ふるさと小城の里山に気軽に集まれる開かれた場所を作って行きます。

ふるさと  
夢つむぎ  
ネットワーク

## 73)佐賀交響楽団

佐賀交響楽団は 1977 年に発足した市民オーケストラです。

これまで、佐賀県の地域文化の発展と県民の皆さんの生涯学習の場としてのオーケストラとして地域密着の活動を続けてきました。現在、毎年一回の定期演奏会を軸に、佐賀市民芸術祭、さが県民「第九」演奏会などに出演しています。

毎年の定期演奏会では、県内出身の演奏家との共演を積極的に行うと共に、5年に一度の記念演奏会には世界で活躍するアーティストを招聘し毎年延べ 3000 人のお客様に演奏を楽しんでいただいています。

今後もさらによりよい演奏活動を続けていくために、地域の芸術文化の発信をこれからもさらに高みを目指して歩み続けていくために、皆様の暖かいご支援をいただきますようお願い致します。



## 74)一般社団法人ぷらむ佐賀

※現在準備中です。情報公開までしばらくお待ちください。

## 75)特定非営利活動法人 ATLETICO VIVO SAGA

※現在準備中です。情報公開までしばらくお待ちください。

## 76) 特定非営利活動法人市村自然塾 九州

「生きる力を大地から学ぶ」を基本理念とした子どもたちの健全育成、成長を支援する特定非営利活動法人(NPO 法人)です。

農業体験、自然体験、共同生活の3つを柱に、子どもたちの成長支援を行っています。

農作物の栽培から収穫までの体験や、多様な自然の生態、自然の原理を学び、共同生活を通じて、『人として守るべきルールを身につけ、“主体性・創造性などの資質”を育む場』を提供しています。



## 77) 特定非営利活動法人 被害者支援ネットワーク佐賀 VOISS

※現在準備中です。情報公開までしばらくお待ちください。

## 78) 特定非営利活動法人 NetworkStation まつろ

※現在準備中です。情報公開までしばらくお待ちください。

## 79) 特定非営利活動法人 通院送迎サービスふれあい

※現在準備中です。情報公開までしばらくお待ちください。

## 80) CSO かんざき

※現在準備中です。情報公開までしばらくお待ちください。